

神聖な種族の領域としての神の王国の中で生きることによって、
神・人の生活をする

神聖な種族

マルコ 1:15	そして言われた、「時は満ちた、 神の王国 は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」。
ヨハネ 3:3	イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う、人は 新しく生まれ なければ、 神の王国を見る ことはできない」。
ヨハネ 3:5	イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う、人は 水と霊から生まれ なければ、 神の王国に入る ことはできない」。
ヨハネ 3:6	肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

神人の生活をする

ヨハネ 1:12	しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は 神の子供たち となる権威を与えられた。
ヨハネ 1:13	これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、 神から生まれた のである。
Ⅱペテ 1:4	彼はその栄光と美德を通して、尊く、際立って偉大な約束を、わたしたちにすでに与えてくださっています。それは、これらの約束を通して、あなたがたが情欲によるこの世の腐敗から逃れて、 神聖な性質にあずかる者 となるためです。
Ⅰヨハ 3:1	見よ、何という愛を、御父はわたしたちに与えてくださったことでしょう。それは、わたしたちが 神の子供たち と呼ばれるためです。そして事実そのとおりです。このゆえに、世の人はわたしたちを知りません。それは、世の人が彼を知らなかったからです。

神の王国の中で生きる

ローマ 14:17	なぜなら、 神の王国 は食べ飲みすることではなく、義と平和と聖霊の中の喜びとであるからです。
-----------	---

MSG4 神聖な種族の領域としての神の王国の中で生きることによって、神・人の生活をする			
I	わたしたちは神聖な種族として	わたしたちは神から生まれているので神の種族です	
II		神の種族にあずかるための神聖な権利を持っています	
III	わたしたちは神人の生活をして います	A-E	キリスト、神人の生活
		F	わたしたちは神人の生活をする
IV	わたしたちは神の王国の中を 生きています	A-D	神聖な命の領域
		E	神聖な種族の領域
		F-I	神の王国の実際の中で生きて、王国の実際に入る
V	神聖な種族の領域の中の各方面 を生きる	A-D	ヨハネ福音書第1章～13章、命の各方面
		E-P	ヨハネ福音書第14章～21章、建造の各方面

(朝ごとの食物)第4週　神聖な種族の領域としての神の王国の中で生きることによって、 神・人の生活をする			
日	段落、流れ	主題	要点
1	神聖な種族	わたしたちは神の種族であり、神の種族にあずかる権利を持っています	神から生まれているので神の種族
			神の種族にあずかるための神聖な権利を持つ
2	神人の生活をする	キリストは神人です、わたしたちは神人たちです	キリストは神人です わたしたちは神人たちです
3		わたしたちは、キリストが生きたのと同じ種類の生活をすべきです	キリストは神人の生活の模範です わたしたちはその霊によって神の人の生活をする
4	神の王国の中を生きる	神の王国は神聖な命の領域です	神の王国の定義 神聖な命の領域
5		神の王国は神聖な種族の領域	神聖な種族の領域の中に入る 神聖な種族の領域の中で生きる
6		神聖な種族の領域の中の各方面を生きる	ヨハネ福音書第1章～13章、命の各方面
			ヨハネ福音書第14章～21章、建造の各方面

結びの言葉
神聖な種族、神の王国の中を生きる、神人の生活をする

わたしたちは神聖な種族として、

わたしたちは神人の生活をしています
We are living the life of a God-man.

わたしたちは神の王国の中を生きています
We are living the kingdom of God.

メッセージ 4

神聖な種族の領域としての神の王国の中で生きることによって、
神・人の生活をする

聖書：マルコ 1:15. ヨハネ 3:3, 5-6. 1:12-13. II ペテロ 1:4. I ヨハネ 3:1

I-II:わたしたちは神の種族であり、神の種族にあずかる権利を持っています

神の種族

I. わたしたちは神から生まれているので**神の種族**です。すなわち、わたしたちは神格においてではなく命と性質において神です——ヨハネ 3:3, 5-8。

ヨハネ 3:3 イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は新しく生まれなければ、神の王国を見ることはできない」。

ヨハネ 3:5 イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は水と霊から生まれなければ、神の王国に入ることはできない」。

ヨハネ 3:6 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

ヨハネ 3:7 わたしがあなたに、『あなたがたは新しく生まれなければならない』と言ったことを、不思議に思ってはならない。

ヨハネ 3:8 風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞くが、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。その霊から生まれる者もみなそうである」。

神の種族にあずかるための神聖な権利を持っています

II. 神・人たちは、**神の種族にあずかるための神聖な権利**を持っています——ヨハネ 3:3, 5-6. 18:36。

(追加) ヨハネ 1:12 しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は**神の子供たちとなる**権威を与えられた。

ヨハネ 3:3 イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は新しく生まれなければ、神の王国を見ることはできない」。

ヨハネ 3:5 イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は水と霊から生まれなければ、神の王国に入ることはできない」。

ヨハネ 3:6 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

ヨハネ 18:36 イエスは答えられた、「**わたしの王国はこの世のものではない**。もしわたしの王国がこの世のものであったなら、わたしのしもべたちは、わたしがユダヤ人に引き渡されないように戦ったであろう。しかし事実、わたしの王国はここらのものではない」。

わたしたちは神・人の生活をしています

III. キリストにある信者として、わたしたちは**神・人の生活**をしています——マルコ 1:15. ヨハネ 14:17 後半, 20. ローマ 8:9 前半, 10. ガラテヤ 5:25:

マルコ 1:15 そして言われた、「時は満ちた。神の王国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」。

ヨハネ 14:17 それは**実際の霊**である。世の人はその方を受けることができない。それは、世の人が彼を見ないし、知りもしないからである。しかし、あなたがたは彼を知っている。**彼はあなたがたと共に住んでおり、またあなたがたの中におられるようになるからである**。

ヨハネ 14:20 その日には、わたしがわたしの父の中におり、あなたがたがわたしの中におり、わたしがあなたがたの中にいることを、あなたがたは知るであろう。
ローマ 8:9 しかし、確かに神の霊があなたがたの中に住んでいるなら、あなたがたは肉の中にいるのではなく、霊の中にいるのです。もしだれでもキリストの霊を持っていないなら、その人はキリストのものではありません。
ローマ 8:10 しかし、キリストがあなたがたの中におられるなら、体は罪のゆえに死んでいても、霊は義のゆえに命です。
ガラ 5:25 もしわたしたちが霊によって生きているならば、霊によって歩こうではありませんか。

キリストは神・人であり、わたしたちは神・人たちです

A:キリストは神・人です

- A. **キリストの中で**、神は人の中へと構成され、人は神の中へと構成され、神と人は共にミングリングされて一つの実体となっています。それは神・人と呼ばれます——マタイ 1:21, 23. ルカ 1:35. テトス 2:13. I テモテ 2:5。
マタイ 1:21 彼女は男の子を産みます。あなたは彼の名をイエスと呼びなさい。彼は自分の民を、彼らの罪から救うからです。
マタイ 1:23 「見よ、処女が身ごもって男の子を産む。人々は彼の名をインマヌエルと呼ぶ」（インマヌエルは、神われらと共にいますと訳される）。
ルカ 1:35 御使いは彼女に答えて言った、「聖霊があなたに臨み、いと高き方の力があなたを覆うでしょう。それゆえ、生まれる聖なるものは、神の子と呼ばれます。
テトス 2:13 祝福された望み、すなわち、わたしたちの大いなる神また救い主、イエス・キリストの栄光の出現を待ち望むようにさせています。
I テモ 2:5 なぜなら、ひとりの神がおられ、また神と人との間にひとりの仲保者、すなわち人なるキリスト・イエスがおられるからです。

B-D:わたしたちは神・人たちです

- B. **神・人たち、神の子たちは**、第一の神・人であるキリストの複製また継続です——ヨハネ 12:24. ヘブル 2:10. ローマ 8:29。
ヨハネ 12:24 まことに、まことに、わたしはあなたがたに言う。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それは一粒のままである。しかし、それが死んだなら、多くの実を結ぶ。
ヘブル 2:10 万物がその方のために存在し、万物がその方を通して存在する方が、多くの子たちを栄光へ導き入れるのに、彼らの救いの創始者を、苦難を通して成就されるのは、彼にふさわしいことでした。
ローマ 8:29 なぜなら、神はあらかじめ知っておられた者たちを、御子のかたちに同形化しようと、あらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの間で長子となるためです。
C. **神・人は、神から生まれて**神の命と性質にあずかっており、命と性質において神と一になり、こうして神を表現する人です——ヨハネ 1:12-13. 3:15. II ペテロ 1:4. I コリント 6:17。
ヨハネ 1:12 しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた。
ヨハネ 1:13 これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、神から生まれたのである。
ヨハネ 3:15 それは、彼の中へと信じる者がすべて、永遠の命を持つためである」。
II ペテ 1:4 彼はその栄光と美德を通して、尊く、際立って偉大な約束を、わたしたちにすでに与えてくださっています。それは、これらの約束を通して、あなたがたが情欲によるこの世の腐敗から逃れて、神聖な性質にあずかる者となるためです。
I コリ 6:17 しかし、主に結合される者は、主と一つ霊になります。
D. **神・人は神で構成され**、神を彼の命、性質、すべてとして持っています。神・人は人であるが神であり、神であるが人です——エペソ 3:16-17 前半。
エペソ 3:16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように。
エペソ 3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、

キリストの人の生活

- E. キリストの人の生活は、人が神を生きて、神聖な属性で満たされ、ミングリングされ、浸透された人性の美德において、神の属性を表現することでした——ルカ 1:26-35. 7:11-17. 10:25-

37. 19:1-10。

- ルカ 1:26 さて六か月目に、御使いガブリエルは、ナザレというガリラヤの町へ神から遣わされ、
- ルカ 1:27 一人の処女の所に来た。彼女はダビデの家系のヨセフという人と婚約していた。その処女の名はマリアであった。
- ルカ 1:28 御使いは彼女の所に来て言った、「喜びなさい、あなたは恵まれています！ 主があなたと共におられます」。
- ルカ 1:29 すると、彼女はこの言にひどく戸惑い、これはどういうあいさつなのかと思い巡らした。
- ルカ 1:30 御使いは彼女に言った、「マリアよ、恐れてはなりません。あなたは神の御前に恵みを得たからです。
- ルカ 1:31 見よ、あなたは胎内に身ごもって男の子を産みます。彼の名をイエスと呼びなさい。
- ルカ 1:32 彼は大いなる者となり、いと高き方の子と呼ばれ、主なる神は彼に彼の父祖ダビデの王座を与えられます。
- ルカ 1:33 彼はヤコブの家を永遠に統治し、彼の王国は終わることがありません」。
- ルカ 1:34 そこで、マリアは御使いに言った、「わたしは男の人を知らないのに、どうしてそのようなことがあるのでしょうか？」。
- ルカ 1:35 御使いは彼女に答えて言った、「聖霊があなたに臨み、いと高き方の力があなたを覆うでしょう。それゆえ、生まれる聖なるものは、神の子と呼ばれます。
- ルカ 7:11 それから間もなく、イエスはナインと呼ばれる町に入って行かれた。弟子たちと大勢の群衆も、彼に同行した。
- ルカ 7:12 イエスはその町の門に近づかれた時、見よ、ある母親の一人息子が死んだので、運び出されるところであった。彼女はやもめであった。その町の大勢の群衆が、彼女に付き添っていた。
- ルカ 7:13 主は彼女を見て、深く同情し、彼女に「泣くことはない」と言われた。
- ルカ 7:14 イエスは近づいて、その棺に触られた。すると、それを運んでいる者たちは立ち止まった。そこで彼は言われた、「若者よ、わたしはあなたに言う。起きなさい」。
- ルカ 7:15 すると、その死人は上体を起こして、ものを言い始めた。イエスは彼を母親に渡された。
- ルカ 7:16 すべての人は畏れを抱き、神に栄光を帰して、「大いなる預言者がわたしたちの間に起こされた」と言い、また「神はご自身の民を訪れてくださった！」と言った。
- ルカ 7:17 そしてイエスについてのこの評判は、ユダヤ全地とその付近全体に広まった。
- ルカ 10:25 すると見よ、ある律法学者が立ち上がり、イエスを試みて言った、「先生、永遠の命を受け継ぐためには、わたしは何をすればよいのでしょうか？」。
- ルカ 10:26 イエスは彼に言われた、「律法に何と書いてあるか？ あなたはそれをどう読むか？」。
- ルカ 10:27 彼は答えて言った、「心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、主であるあなたの神を愛し、自分自身のように、あなたの隣人を愛しなさい」。
- ルカ 10:28 イエスは彼に言われた、「あなたは正しく答えた。それを行ないなさい。そうすれば命を得る」。
- ルカ 10:29 しかし彼は、自分の義を立てたくて、イエスに言った、「それでは、わたしの隣人とはだれでしょう？」。
- ルカ 10:30 イエスはこの質問を取り上げて言われた、「ある人が、エルサレムからエリコへ下って行った。すると、彼は強盗どもの手に陥った。彼らは彼の衣服をはぎ取り、彼を打ちたたいて、半殺しにしたまま立ち去った。
- ルカ 10:31 たまたま、ある祭司がその道を下って来たが、彼を見ると向こう側を通って行った。
- ルカ 10:32 同じように、あるレビ人も、その場所に来たが、彼を見ると、向こう側を通って行った。
- ルカ 10:33 ところが、旅をしていたあるサマリア人が、彼の所に来た。そして彼を見ると、深く同情し、
- ルカ 10:34 近づいて来て、その傷に油とぶどう酒を注いで包帯をした。そして自分の家畜に乗せて、宿屋に運び、彼の世話をした。
- ルカ 10:35 翌日、彼はデナリ二つを取り出し、宿屋の主人に渡して言った、『彼の世話をしてください。どんなに余計にかかっても、わたしが戻った時に払います』。
- ルカ 10:36 これら三人のうち、だれが強盗の手に陥った者の隣人になったと思うか？」。
- ルカ 10:37 彼は言った、「彼にあわれみを示した者です」。イエスは彼に言われた、「行って、あなたも同じようにしなさい」。
- ルカ 19:1 それからイエスはエリコに入り、通っておられた。
- ルカ 19:2 すると見よ、ザアカイという名の人があった。彼は取税人のかしらであり、金持ちであった。
- ルカ 19:3 彼はイエスがどんな方なのかを見ようとしていたが、背が低かったので、群衆のために見ることができなかった。
- ルカ 19:4 そこで、イエスを見るために、彼は前のほうへ走って行き、いちじく桑の木に上った。イエスがそこを通り過ぎようとしておられたからである。
- ルカ 19:5 イエスはその場所に来ると、上を見上げて彼に言われた、「ザアカイよ、急いで下りて来

なさい。今日わたしは、あなたの家に泊まらなければならないからである」。

ルカ 19:6 彼は急いで下りて来て、大喜びでイエスを迎えた。

ルカ 19:7 人々はそれを見ると、みなつぶやいて、「彼は罪深い人の所に行って、宿を取った」と言った。

ルカ 19:8 ザアカイは立って主に言った、「主よ、ご覧ください。わたしは財産の半分を、貧しい人たちに施します。また、だれかから偽りの取り立てによって何かを取っていたなら、四倍にして返します」。

ルカ 19:9 イエスは彼に言われた、「今日、救いがこの家に来た。彼もアブラハムの子なのだから。

ルカ 19:10 人の子が来たのは、失われたものを尋ね出して救うためである」。

F:わたしたちは、キリストが生きたのと同じ種類の生活をすべきです:

F. わたしたちは、第一の神・人の増殖また複製として、彼が生きたのと同じ種類の生活をすべきです:

1-4: キリストは神人の生活の模範です

***十字架につけられて神を生き、神が人性において表現される生活**

1. 主の神・人の生活は、わたしたちの神・人の生活の模範を設立しました。この模範は、十字架につけられて神を生き、それによって神が人性において表現されることです——ガラテヤ 2:20。
ガラ 2:20 わたしはキリストと共に十字架につけられました。生きているのはもはやわたしではありません。キリストがわたしの中に生きておられるのです。そしてわたしは今、肉体の中で生きているその命を、わたしを愛し、わたしのためにご自身を捨ててくださった神の御子の信仰の中で生きるのです。

***完全に神の新約エコノミーにしたがった、神の新約エコノミーのための生活**

2. 主イエスは、霊的で、聖い、勝利の生活を生かし出そうとしたものではありません。彼が生かし出した生活は、完全に神の新約エコノミーにしたがっており、神の新約エコノミーのためでした。
3. 四福音書において、イエスが神・人の生活を生かし出しているのを見ます。使徒行伝において、弟子たちもそのような生活を生かし出しているのを見ます。

***苦難の生活、苦難を受けた生活**

4. キリストは苦難の生活、すなわち苦難を受けた生活をしました。今や、わたしたちはキリストのパートナーであり、同じ種類の生活をしています。わたしたちがキリストのために苦難を受けるとき、わたしたちの苦難はキリストの苦難として神によって数えられます——ヘブル 3:14。
ヘブル 3:14 まことに、初めの確信を最後まで堅く保っているなら、わたしたちはキリストのパートナーとなっているのです。

5-6:わたしたちはその霊によって神の人の生活をする

5. わたしたちはキリストの霊の満ちあふれる供給によって、自己を否み、キリストの死に同形化され、彼を大きく表現しなければなりません——マタイ 16:24. ピリピ 3:10. 1:19-21 前半。
マタイ 16:24 それから、イエスは弟子たちに言われた、「だれでもわたしについて来たいなら、自分を否み、自分の十字架を負い、わたしに従って来なさい。」
ピリピ 3:10 キリストと彼の復活の力と彼の苦難の交わりとを知り、彼の死に同形化されて、
ピリピ 1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことがわたしにとって救いとなることを知っているからです。
ピリピ 1:20 そこで、わたしの切なる期待と希望は、わたしがどんな事にも恥じることなく、かえっていつものように、あらゆる事で大胆になって、生きるにも死ぬにも、今なおキリストが、わたしの体において大きく表現されることです。
ピリピ 1:21 なぜなら、わたしにとって生きることはキリストであり、死ぬことは益であるからです。
6. 神・人の生活をした方は、今やその霊であり、わたしたちの中で、わたしたちを通して生きています。わたしたちは自己啓発と自分の天然の人を建て上げることを拒絶し、この方以外の何にも、わたしたちを満たし占有させてはなりません。それは、わたしたちが個人的にも彼のからだである召会の中で団体的にも、彼を生き、彼を表現するためです——エペソ 3:16-19. 1:22-23。
エペソ 3:16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいように。
エペソ 3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、
エペソ 3:18 力に満たされて、すべての聖徒たちと共に、その広さ、長さ、高さ、深さが何であるかを

会得し、
エペソ 3:19 そして、知識を超越したキリストの愛を知ることができるように。また、あなたがたが満
たされて、神の全豊満へと至るように。
エペソ 1:22 また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会
に与えられました。
エペソ 1:23 この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満で
す。

わたしたちは神の王国の中で生きています

IV. キリストにある信者として、わたしたちは神の王国の中で生きています——ローマ 14:17 :

ローマ 14:17 なぜなら、**神の王国**は食べ飲みすることではなく、**義と平和と聖霊の中の喜び**とである
からです。

A-D: 神の王国の定義——神の王国は神聖な命の領域です

A. 神の王国は、神ご自身です——マルコ 1:15. マタイ 6:33。

マルコ 1:15 そして言われた、「時は満ちた。神の王国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」。
マタイ 6:33 むしろ、まず父の王国と父の義を求めなさい。そうすれば、これらの物はすべて、あなた
がたに加えられる。

B. 神の王国は、キリストにある神が、神聖な命とそのすべての活動との総合計であることです——ヨ ハネ 11:25. 10:10 後半. 14:6。

ヨハネ 11:25 イエスは彼女に言われた、「わたしは復活であり、命である。わたしの中へと信じる者
は、たとえ死んでも生きる。
ヨハネ 10:10 盗人が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにほかならない。わたしが来
たのは、羊が命を得、しかも豊かに得るためである。
ヨハネ 14:6 イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、実際であり、命である。わたしを通してで
なければ、だれも父に来ることはない。

C. 神の王国は、神聖な命の領域であり、この命が行動し、働き、支配し、統治して、命にその目的を 完成させます。

D. 神の王国は、神の命で構成された有機体であり、神が支配する命の領域です。その中で神は彼の 命によって王として支配し、神聖な命の中で神聖な三一としてのご自身を表現します——15:1- 8, 16, 26。

ヨハネ 15:1 「わたしはまことのぶどうの木であり、わたしの父は栽培者である。
ヨハネ 15:2 わたしにある枝で実を結ばないものはすべて、彼は取り去られる。そして実を結ぶ枝はす
べて、もっと実を結ぶようと、彼は手入れされる。
ヨハネ 15:3 わたしがあなたがたに語った言のゆえに、あなたがたはすでに清いのである。
ヨハネ 15:4 わたしの中に住んでいなさい。そうすれば、わたしもあなたがたの中に住む。枝がぶどう
の木の中に住んでいなければ、自分だけでは実を結ぶことができないように、あなたがたもわたしの
中に住んでいなければ、実を結ぶことはできない。
ヨハネ 15:5 わたしはぶどうの木であり、あなたがたはその枝である。人がわたしの中に住んでおり、
わたしもその人の中に住んでいるなら、その人は多くの実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは
何もすることができないからである。
ヨハネ 15:6 わたしの中に住んでいない者は、枝のように投げ捨てられて枯れてしまう。人々はそれを
集めて、火の中に投げ込むので、それは焼かれる。
ヨハネ 15:7 あなたがたがわたしの中に住んでおり、わたしの言葉があなたがたの中に住んでいるな
ら、何でも望むものを求めなさい。そうすれば、それはあなたがたにかなえられる。
ヨハネ 15:8 あなたがたが多くの実を結ぶことで、わたしの父の栄光が現され、こうしてあなたがたは
わたしの弟子となる。
ヨハネ 15:16 あなたがたがわたしを選んだのではない。むしろ、わたしがあなたがたを選んだのであ
る。そしてあなたがたを立てた。それは、あなたがたが出て行って実を結び、あなたがたの実が残る
ためであり、あなたがたがわたしの名の中で父に求めるものは何でも、彼があなたがたに与えてくだ
さるためである。
ヨハネ 15:26 しかし、わたしが父からあなたがたに遣わす慰め主、すなわち、父から出て来る実際の霊
が来る時、彼はわたしについて証する。

E: 神の王国は、神聖な種族の領域です

E. 神の王国は、一つの領域であり、神聖な統治の領域であるだけでなく、神聖な種族の領域でもあ って、その中にすべての神聖なものがあります——3:3, 5-6. 18:36:

ヨハネ 3:3 イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は新しく生まれなければ、神の王国を見ることはできない」。

ヨハネ 3:5 イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は水と霊から生まれなければ、神の王国に入ることはできない。

ヨハネ 3:6 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

ヨハネ 18:36 イエスは答えられた、「わたしの王国はこの世のものではない。もしわたしの王国がこの世のものであったなら、わたしのしもべたちは、わたしがユダヤ人に引き渡されないように戦ったであろう。しかし事実、わたしの王国はここからのものではない」。

1. ヨハネ第 3 章で、神の王国は神の統治よりも神の種族を指しています。

2. 神は人と成って、人の種族の中へと入りました。人は神格においてではなく命と性質において神となつて、神聖な種族の領域の中へと入ります——1:1, 12-14. ローマ 8:3. 1:3-4。

ヨハネ 1:1 初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。

ヨハネ 1:12 しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた。

ヨハネ 1:13 これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、神から生まれたのである。

ヨハネ 1:14 そして言は肉体と成って、わたしたちの間に幕屋を張られた。それは恵みと実際に満ちていた。わたしたちは彼の栄光を見た。それは、父からのひとり子としての栄光であった。

ローマ 8:3 律法が肉のゆえに弱くて、なし得なかったので、神は、ご自身の御子を罪の肉の形で、罪のために遣わし、肉において罪を罪定めされました。

ローマ 1:3 彼の御子に関するものです。この方は、肉によればダビデの子孫から生まれ、

ローマ 1:4 聖別の霊によれば、死人の復活から、力の中で神の御子と明示されたわたしたちの主イエス・キリストです。

3. 神聖な種族の領域の中へと入るために、わたしたちは神から生まれて、神聖な命と神聖な性質を持つ必要があります——ヨハネ 1:12-13. 3:3, 5-6, 15. II ペテロ 1:4:

ヨハネ 1:12 しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた。

ヨハネ 1:13 これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、神から生まれたのである。

ヨハネ 3:3 イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は新しく生まれなければ、神の王国を見ることはできない」。

ヨハネ 3:5 イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は水と霊から生まれなければ、神の王国に入ることはできない。

ヨハネ 3:6 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

ヨハネ 3:15 それは、彼の中へと信じる者がすべて、永遠の命を持つためである」。

II ペテ 1:4 彼はその栄光と美德を通して、尊く、際立って偉大な約束を、わたしたちにすでに与えてくださっています。それは、これらの約束を通して、あなたがたが情欲によるこの世の腐敗から逃れて、神聖な性質にあずかる者となるためです。

a. 神が人を創造したのは、人の種類にしたがってではなく、神のかたちに、また神の姿にしたがってであり、人を神の種類、神の種族とならせました——創 1:26。

創 1:26 それから、神は言われた、「われわれのかたちに、われわれの姿にしたがって、人を造ろう。そして彼らに、海の魚と空の鳥と家畜と全地と地を這うすべての這うものを治めさせよう」。

b. 信者たちは再生によって神から生まれ、神格においてではなく命と性質において神の子供たちとなつています。彼らはアダムよりもさらに神の種類です——ヨハネ 1:12-13:

ヨハネ 1:12 しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた。

ヨハネ 1:13 これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、神から生まれたのである。

(1) アダムは、神聖な命の外側の現れを持っているだけであつて、神聖な命の内側の実際を持っていませんでした。

(2) わたしたち、キリストにある信者また神の子供たちは、神聖な命の実際を持っています。そしてわたしたちは全存在が造り変えられて、主のかたちに同形化されつつあります——II コリント 3:18. ローマ 12:2. 8:29。

II コリ 3:18 しかし、わたしたちはみな、主の栄光をおおいの顔をもって、鏡のように見つめ、そして反映して、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと徐々に造り変えられていきますが、それはまさに主なる霊からです。

ローマ 12:2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることに

よって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるか、すなわち何が善であって、喜ばれ、完全なものであるかを、あなたがたがわかまえるようになるためです。
ローマ 8:29 なぜなら、神はあらかじめ知っておられた者たちを、御子のかたちに同形化しようと、あらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの間で長子となるためです。

(3) わたしたちの第二の誕生、すなわち再生は、わたしたちを神の王国の中へと入らせ、神の種族とならせました——ヨハネ 3:3, 5-6。

ヨハネ 3:3 イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は新しく生まれなければ、神の王国を見ることはできない」。

ヨハネ 3:5 イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は水と霊から生まれなければ、神の王国に入ることはできない。

ヨハネ 3:6 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

(4) わたしたちは再生されて神類となっています。神の子たちとして、わたしたちは神の種類、神の種族です——ローマ 8:19. ヘブル 2:10。

ローマ 8:19 被造物は切なる期待をもって、神の子たちの出現を熱心に待ち望んでいます。

ヘブル 2:10 万物がその方のために存在し、万物がその方を通して存在する方が、多くの子たちを栄光へ導き入れるのに、彼らの救いの創始者を、苦難を通して成就されるのは、彼にふさわしいことでした。

(5) 神のすべての子供たちは、神聖な種族の神聖な領域の中にいます——ヨハネ 1:12-13. 3:3, 5。

ヨハネ 1:12 しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた。

ヨハネ 1:13 これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、神から生まれたのである。

ヨハネ 3:3 イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は新しく生まれなければ、神の王国を見ることはできない」。

ヨハネ 3:5 イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は水と霊から生まれなければ、神の王国に入ることはできない。

(6) 信者たちは神聖な種族の中で、すなわち、神の王国の中で神・人です——Ⅰヨハネ 3:1 前半. ヨハネ 3:5。

Ⅰヨハ 3:1 見よ、何という愛を、御父はわたしたちに与えてくださったことでしょうか。それは、わたしたちが神の子供たちと呼ばれるためです。そして事実そのとおりです。このゆえに、世の人はわたしたちを知りません。それは、世の人が彼を知らなかったからです。

ヨハネ 3:5 イエスは答えられた、「まことに、まことに、わたしはあなたに言う。人は水と霊から生まれなければ、神の王国に入ることはできない。

F-I: 神の王国の実際の中で生きて、王国の実際に入る

F. わたしたちは命の感覚によって、神聖な命の領域としての神の王国の中で生きます——ローマ 8:6。

ローマ 8:6 肉に付けた思いは死ですが、霊に付けた思いは命と平安です。

G. 召会の中で、今日わたしたちは神の王国の中で生活しています。ローマ第 14 章 17 節は、今日の召会生活が王国であることの強力な証拠です。

ローマ 14:17 なぜなら、**神の王国**は食べ飲みすることではなく、義と平和と聖霊の中の喜びとであるからです。

H. わたしたちは、わたしたちの新創造(神の王国の要素としてのキリストご自身)となっているその部分を活用するとき、神の王国の中に生きているのです。

I. 勝利者は、キリストと神との王国を受け継いで、天の王国の実現の中へと入ることができます——Ⅱテモテ 4:18。

Ⅱテモ 4:18 主はわたしをあらゆる邪惡な働きから救い出して、彼の**天的王国へと救ってください**ます。その方に、栄光が永遠にわたってありますように。アーメン。

ヨハネ福音書は神聖な種族の領域の中で生きている各面を啓示します

V. ヨハネによる福音書の中でわたしたちは、神聖な種族の領域の中の信者たちの生活の多くの面を見ます——ヨハネ 1:16. 15:4 前半, 9, 11. 4:23-24. 14:2, 20, 23. 17:22-24:

ヨハネ 1:16 わたしたちはみな、彼の豊満から、恵みの上にさらに恵みを受けた。

ヨハネ 15:4 わたしの中に住んでいなさい。そうすれば、わたしもあなたがたの中に住む。枝がぶどうの木の中に住んでいなければ、自分だけでは実を結ぶことができないように、あなたがたもわたし

の中に住んでいなければ、実を結ぶことはできない。

ヨハネ 15:9 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛した。わたしの愛の中に住んでいなさい。

ヨハネ 15:11 これらの事をあなたがたに語ったのは、わたしの喜びがあなたがたの中にあり、あなたがたの喜びが満ちあふれるためである。

ヨハネ 4:23 しかし、真の礼拝者たちが、霊と真実の中で父を礼拝する時が来る。そしてそれは今である。父はそのように彼を礼拝する者を、捜し求めておられるからである。

ヨハネ 4:24 神は霊であるから、彼を礼拝する者は、霊と真実の中で礼拝しなければならない」。

ヨハネ 14:2 わたしの父の家には多くの住まいがある。もしそうでなかったなら、わたしはあなたがたに話したであろう。あなたがたのために、場所を用意しに行くのである。

ヨハネ 14:20 その日には、わたしがわたしの父の中におり、あなたがたがわたしの中におり、わたしがあなたがたの中にいることを、あなたがたは知るであろう。

ヨハネ 14:23 イエスは彼に答えて言われた、「だれでもわたしを愛する者は、わたしの言を守る。そしてわたしの父は彼を愛され、わたしたちは彼の所へ行って、彼と共に住まいを造る。

ヨハネ 17:22 あなたがわたしに与えてくださった栄光を、わたしは彼らに与えました。それは、わたしたちが一であるように、彼らも一となるためです。

ヨハネ 17:23 わたしが彼らの中におり、あなたがわたしの中におられるのは、彼らが成就されて一となるためです。また、あなたがわたしを遣わされたこと、あなたがわたしを愛されたように彼らを愛されたことを、世の人が知るためです。

ヨハネ 17:24 父よ、わたしをお願いするのは、あなたがわたしに与えてくださった者たちも、わたしがいる所に共におり、あなたがわたしに与えてくださったわたしの栄光を、彼らが見ることです。それは、世の基が置かれる前から、あなたがわたしを愛されたからです。

A-D: 命の各方面—第 1 章—13 章

*①恵みを受けた

A. 「わたしたちはみな、彼の豊満から、恵みの上にさらに恵みを受けた」——1:16。

ヨハネ 1:16 わたしたちはみな、彼の豊満から、恵みの上にさらに恵みを受けた。

*②命の水を飲む

B. 「わたしが与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」——4:14 後半。

ヨハネ 4:14 しかし、わたしが与える水を飲む者はだれでも、決して永遠に渇くことはない。わたしが与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」。

*③命のパンを食べる

C. 「わたしを食べる者も、わたしのゆえに生きる」——6:57 後半。

ヨハネ 6:57 生ける父がわたしを遣わされ、わたしが父のゆえに生きているように、わたしを食べる者も、わたしのゆえに生きる。

*④主に仕え、主について行く

D. 「だれでもわたしに仕えるなら、その人はわたしについて来なさい。そうすれば、わたしのいる所に、わたしに仕える者もいるのである。だれでもわたしに仕えるなら、父はその人を尊ばれる」——12:26。

ヨハネ 12:26 だれでもわたしに仕えるなら、その人はわたしについて来なさい。そうすれば、わたしのいる所に、わたしに仕える者もいるのである。だれでもわたしに仕えるなら、父はその人を尊ばれる。

E-P: 建造の各方面—第 14 章—21 章

*E-J: 相互内住、主の言葉の中で、主の愛の中で

E. 「わたしの父の家には多くの住まいがある。……わたしは……あなたがたのために、場所を用意しに行くのである」——14:2。

ヨハネ 14:2 わたしの父の家には多くの住まいがある。もしそうでなかったなら、わたしはあなたがたに話したであろう。あなたがたのために、場所を用意しに行くのである。

F. 「その日には、わたしがわたしの父の中におり、あなたがたがわたしの中におり、わたしがあなたがたの中にいることを、あなたがたは知るであろう」——20 節。

ヨハネ 14:20 その日には、わたしがわたしの父の中におり、あなたがたがわたしの中におり、わたしがあなたがたの中にいることを、あなたがたは知るであろう。

G. 「だれでもわたしを愛する者は、わたしの言を守る。そしてわたしの父は彼を愛され、わたしたちは彼の所へ行って、彼と共に住まいを造る」——23 節。

ヨハネ 14:23 イエスは彼に答えて言われた、「だれでもわたしを愛する者は、わたしの言を守る。そしてわたしの父は彼を愛され、わたしたちは彼の所へ行って、彼と共に住まいを造る。

H.「わたしの中に住んでいなさい。そうすれば、わたしもあなたがたの中に住む」——15:4 前半。

ヨハネ 15:4 わたしの中に住んでいなさい。そうすれば、わたしもあなたがたの中に住む。枝がぶどうの木の中に住んでいなければ、自分だけでは実を結ぶことができないように、あなたがたもわたしの中に住んでいなければ、実を結ぶことはできない。

I.「あなたがたがわたしの中に住んでおり、わたしの言葉があなたがたの中に住んでいるなら、何でも望むものを求めなさい。そうすれば、それはあなたがたにかなえられる」——7 節。

ヨハネ 15:7 あなたがたがわたしの中に住んでおり、わたしの言葉があなたがたの中に住んでいるなら、何でも望むものを求めなさい。そうすれば、それはあなたがたにかなえられる。

J.「父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛した。わたしの愛の中に住んでいなさい」——9 節。

ヨハネ 15:9 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛した。わたしの愛の中に住んでいなさい。

K: 喜びが満ちあふれる

K.「これらの事をあなたがたに語ったのは、わたしの喜びがあなたがたの中にあり、あなたがたの喜びが満ちあふれるためである」——11 節。

ヨハネ 15:11 これらの事をあなたがたに語ったのは、わたしの喜びがあなたがたの中にあり、あなたがたの喜びが満ちあふれるためである。

L: 平安を持つ

L.「わたしがこれらの事をあなたがたに語ってきたのは、あなたがたがわたしの中で、平安を持つためである」。「わたしの平安をあなたがたに与える」——16:33 前半. 14:27 後半。

ヨハネ 16:33 わたしがこれらの事をあなたがたに語ってきたのは、あなたがたがわたしの中で、平安を持つためである。世にあって、あなたがたには苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に打ち勝っている」。

ヨハネ 14:27 わたしは平安をあなたがたに残す。わたしの平安をあなたがたに与える。わたしがあなたがたに与えるのは、世の人が与えるようなものではない。あなたがたは心を騒がせてはならない。恐れてはならない。

M-O: 信者が成就されて一となる

M.「聖なる父よ、あなたがわたしに与えてくださったあなたの御名の中で、彼らを守ってください。それは、わたしたちのように、彼らが一となるためです」——17:11 後半。

ヨハネ 17:11 わたしはもはや世にいません。彼らは世にいますが、わたしはあなたに行きます。聖なる父よ、あなたがわたしに与えてくださったあなたの御名の中で、彼らを守ってください。それは、わたしたちのように、彼らが一となるためです。

N.「あなたがわたしに与えてくださった栄光を、わたしは彼らに与えました。それは、わたしたちが一であるように、彼らも一となるためです」——22 節。

ヨハネ 17:22 あなたがわたしに与えてくださった栄光を、わたしは彼らに与えました。それは、わたしたちが一であるように、彼らも一となるためです。

O.「わたしが彼らの中におり、あなたがわたしの中におられるのは、彼らが成就されて一となるためです」——23 節前半。

ヨハネ 17:23 わたしが彼らの中におり、あなたがわたしの中におられるのは、彼らが成就されて一となるためです。また、あなたがわたしを遣わされたこと、あなたがわたしを愛されたように彼らを愛されたことを、世の人が知るためです。

P.「父よ、わたしが願うのは、あなたがわたしに与えてくださった者たちも、わたしがいる所に共におり、あなたがわたしに与えてくださったわたしの栄光を、彼らが見ることです」——24 節前半。

ヨハネ 17:24 父よ、わたしが願うのは、あなたがわたしに与えてくださった者たちも、わたしがいる所に共におり、あなたがわたしに与えてくださったわたしの栄光を、彼らが見ることです。それは、世の基が置かれる前から、あなたがわたしを愛されたからです。